

令和7年度 第2回 光が丘中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年9月19日（金） 午後1時30分から午後3時30分まで
- 2 開催場所 浜松市立光が丘中学校 会議室
- 3 出席委員 溝口 玄、笹竹 和行、松井 章泰、森下 智子、實森 浜代、坂井 久司、鈴木 公寿、正久 達
- 4 欠席委員 高塚 朋宣
- 5 学 校 村松 還（校長）、瀬戸 一志（教頭）、堀部 純子（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 堀部 純子
- 8 議長の選出

第一回学校運営協議会において、副会長が継続して議長を務めることが承認されたため、前回と同様に松井委員が議長を務めることとなった。

9 熟議事項

- (1) 部活の地域展開について
- (2) 生徒の様子について ~現状と課題~
 - ①地域協力者による授業支援
 - ②生活におけるルールやマナーの見直しの取組

10 会議記録

司会の校長から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）部活の地域展開について

議長の指示により、校長より部活動の地域展開について、資料（「浜松市立中学校部活動運営方針」「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議最終とりまとめ概要①～④」「浜松市休日の部活動の地域展開について」「光が丘中部活顧問・部員数一覧表」）に基づき説明があった。委員からは以下の発言があった。

- 船明グラウンド使用に関して空き状況が少ないという現状がある。学校の施設がもっと開放されるとよいと思う。
- 地域クラブの指導者と部活顧問の指導方針に差がある。先生の働き方改革も進めていかなくてはならないが、地域クラブとしては受けきれないという意見があり、保護者の参加も増えていきづらい。現状としてはすり合わせが難しいが、三者面談等で子供と保護者の意見を精査していく必要があると思う。（鈴木委員）
- 一貫としては勝利主義ではなく「生徒の豊かで幅広い活動を保証する」ことを理念としている。指導者主体ではなく子供の思いを大事にしたい。（校長）

- 既存の地域クラブはあるが指導者の数が足りていない。指導者の育成も課題として残る。春野でテストケースとして進めているが、部員数が少ないと予算が足りず、部員の保険は加入できても、指導者への謝礼金を貰えない可能性もある。受け皿をどう大きくするかの問題がある。(笹竹委員)
- 部活動の地域展開という考え方が自然に広まるかどうかわかっていない。まだまだ発展途上である。(松井委員)
- 佐久間、水窪、春野等、生徒数の少ないところをどうまとめていくかは至難の業だと思う。社会人として必要なものを育てていくために、部活動の理念をのがさずに進めてほしい。(坂井委員)
- 市民にとって部活動は「学校で先生が教えるもの」というイメージがある。地域展開といつても子供がいない家庭では違和感がある。先生の重労働に関しては、テレビ等で見聞きすることもあるが、自分事としてとらえるのは難しいのではないか。(森下委員)
- 今まで保険は学校で加入しているものでカバーできたが、地域展開後の休日に活動した場合どうなるのか。(正久委員)
→指導者・生徒ともに保険に加入済みであることが、地域クラブ参加団体として認められる要件になっている。生徒は学校の保険を使えるよう進めている。(校長)
- 安全面において、使用する施設にAEDが確保され、かつ、すぐ使用できる場所にあるかどうか気になっている。また、指導者の契約が1校5年間になっているので、現状ではいい指導者を確保するのが難しいと思う。(正久委員)
- まだまだいろいろな問題があるが、光が丘中だけでなく、天竜区という立場で考えてほほしい。(松井委員)

協議の結果、「部活の地域展開について」は、承認不要とした。

(2) 生徒の様子について ~現状と課題~

- ①地域協力者による授業支援
- ②生活におけるルールやマナーの見直しの取組

議長の指示により、教頭から生徒の様子①②についてあわせて報告があり、委員からは以下の発言があった。

- 最近では多様化が進んでおり、昔の「当たり前」「普通」が変化している。子供たちの意見を聞きながら、学校の生活を明るく、楽しくしようとする意気込みはいいと思う。子供にあった個々の取り組みが大事だと思う。

前回の文化発表会での英語スピーチの内容がわかりづらかった。日本語訳がスクリーン等で見られるといいと思う。(實森委員)
→プログラムに英語の単語や日本語訳の概略を載せるよう進めていく。(教頭)

●今日の参観で素直で明るい子供たちの様子がよくわかった。子供たちが「自分が授業に参加している」という雰囲気を味わえる授業を作っていくってほしい。ルールの見直しも子供たちの話し合いで決めていくのが大事だと思う。(溝口会長)

協議の結果、「生徒の様子について～現状と課題～」は、承認不要とした。

【その他報告事項等】

- 笹竹委員よりミュージカル（本校生徒も参加している）について、別紙案内（2枚）を用いて、お知らせがあった。
- 松井委員より6月に参加したCS研修の報告（7～9頁）があり、別紙資料「浜松市のコミュニティー・スクールの目的と概要」「地域とともにある学校づくり」に目を通してほしいとの要請があった。
- 司会の教頭より、次回会議は、令和7年12月9日（火）午後1時30分から会議室で開催する旨の説明があった。
- 司会の教頭より、10月3日（金）に文化発表会、11月7日（金）に体育大会を開催する旨の説明があった。